

令和元年度 研究・調査企画会議 事前・中間評価部会（第6回）
議事概要

1 日時：令和元年12月19日（木）13：00～17：00

2 場所：食品安全委員会中会議室

3 出席者（7名）

鬼武 一夫	日本生活協同組合連合会品質保証本部総合品質保証担当
丸井 英二	人間総合科学大学教授
宮崎 茂	一般財団法人生物科学安全研究所参与
佐藤 洋	食品安全委員会 委員長
◎山本 茂貴	食品安全委員会 委員長代理
川西 徹	食品安全委員会 委員
吉田 緑	食品安全委員会 委員

（◎：座長）

その他、事務局から小川事務局長ほか9名が出席

4 議事概要

（1）令和元年度食品健康影響評価技術研究課題（課題番号：1902、1903、1905、1906）
の中間評価に係るヒアリング審査

- 次年度への継続を予定している4課題についてヒアリング審査を実施した。
- 事務局において本日の審査結果を取りまとめ、次々回の事前・中間評価部会において、評価所見等について審議を行い、中間評価結果（案）を取りまとめることとなった。

（2）令和元年度終了予定の食品健康影響評価技術研究課題（課題番号：1706、1801～1804、1806～1808、1901、1907）の進捗状況報告

- 事務局から、本年度終了予定の10課題について、令和元年10月末現在の研究の進捗状況を報告した。

（3）令和2年度食品健康影響評価技術研究課題の選定に係る事前評価（ヒアリング審査）対象課題の選定について

- 令和2年度食品健康影響評価技術研究公募要領に基づき応募された26課題について、事前・中間評価部会構成員が事前に行った書面審査の結果を基に審議を行った。
- その結果、6課題について、次回の事前・中間評価部会においてヒアリング審査を実施することになった。

(4) 食品健康影響評価技術研究及び食品安全確保総合調査の令和元年度追跡評価結果について

- 事務局から、令和元年12月2日に開催された令和元年度プログラム評価部会(第2回)において実施された追跡評価の結果について報告した。

(5) その他

- 今後の事前・中間評価部会の開催スケジュールについて説明した。

－以上－

(注：本部会は個別具体的な研究者や研究課題名及び研究の内容に言及して議論が行われることから、非公開で行った。このため、本会議の議事概要についても、それらが特定されない形で公表するものである。)